

令和3年度 第1回 県立伊勢原高等学校運営協議会（議事録）

I 実施日時

令和3年6月30日（水）15:30～17:00

II 実施場所

県立伊勢原高等学校 会議室 他

III 出席者【18名】

（委員）

PTA会長、同窓会長、東海大学政治経済学部教授・スチューデントアチーブメントセンターゼネラルマネージャー、伊勢原市立山王中学校校長、伊勢原北地区青少年健全育成協議会青少年指導員・平成26年度PTA会長
田中自治会長、本校校長

（学校職員）

副校長、全日制教頭、定時制教頭、学務GL、キャリア支援GL、生徒指導GL、生徒支援GL、学校管理GL、研究渉外GL、定時制・統括教諭、研究渉外担当

IV 概要

第一部 【15:30～16:30／会議室】

○ 全体会・学校運営部会

ア 校長挨拶 校長自己紹介

イ 学校運営協議会委員委嘱：副校長より委員の紹介、新規委員に校長より委嘱状を渡す。

ウ 委員及び学校職員紹介：各委員の自己紹介

エ 学校運営協議会について【副校長】

・「資料5」の説明

・会長、副会長を互選により選出

会長 PTA会長 副会長 本校校長 承認

オ 伊勢原高等学校グランドデザイン及びミッションについて

・グランドデザインについての説明【校長】

・再定義のミッションについての説明【校長】

再定義のミッション（案） 承認

質疑：生きる力の活動の電子化とは？

⇒資料をまとめる、プレゼン等の手段としてインプット・アウトプットの電子化である。

⇒授業の活用例（クロムブック、クラスルーム等）の報告

とても良いと思う。

カ 伊勢原高校の近況について：ダイジェスト動画を視聴し報告

質疑：元気のよい様子が良かった。

キ 令和2年度学校評価（実施結果）について

ク 令和3年度学校評価（目標設定）について（進路実績、部活動実績等を含む）

【各GL】学務G：共生教育、新カリキュラム、オンライン授業、スタディサプリについて

生徒指導G：共生教育、人権意識を高める指導をしてきた。校内は落ち着いている。

生徒支援G：部活動実績について

進路支援G：昨年度進路実績について

研究渉外G：地域協力：コロナ禍のため実施はなかった。情報発信：生徒の力を前面に出した。

学校管理G：不祥事防止に関して、地域防災に関して、コンピュータ、ICT管理について

定時制：生徒個々を大切にした指導。SC、SSCの活用

・基礎と基本の重視、ICTの活用、進路状況、地域連携、情報発信について

質疑：高校進学について保護者とも進路イメージが不十分である。高校のHPをよく利用するので、情報発信をよくしていただきたい。

：自治会のイベントが今年も中止の中で、何らかの形で地域連携が取ればよいと思う。

：情報として、通学道路の改修があり、見直しが必要かもしれない。

：学校周囲の草刈りについて

：コロナ禍の中で、様々な結果を出せているのが素晴らしい。 等

第二部 合同部会（教育活動部会・地域連携部会）

第二部の内容もすでに第一部で十分含まれていると判断し時間短縮のため第二部省略

次回の当会は11月と3月に実施予定

閉会の辞 会長 副会長